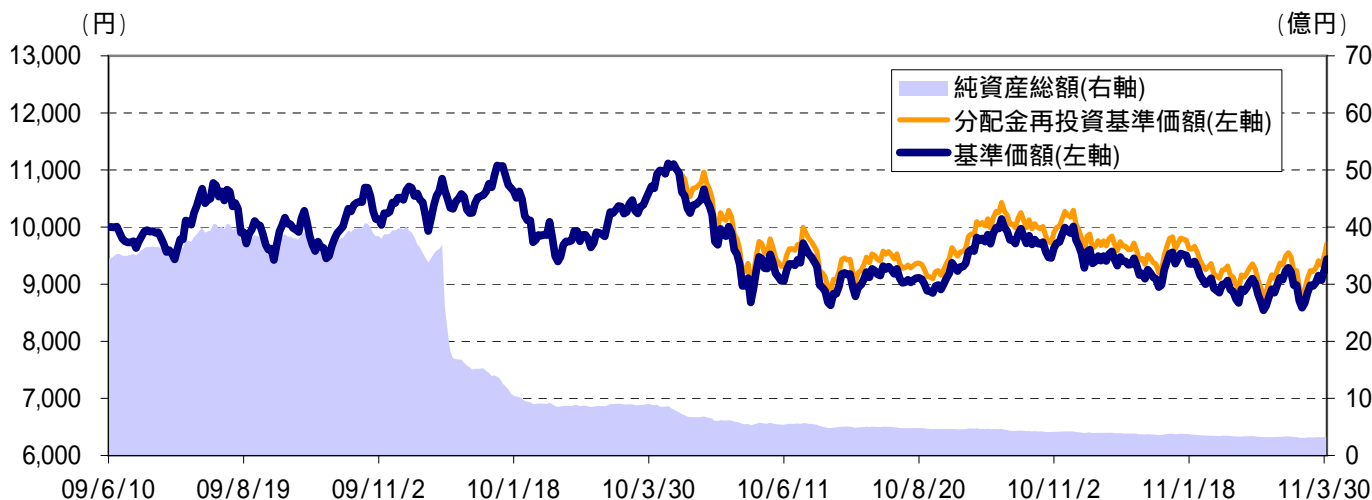


ワールド・ベスト・カンパニー（中国）（愛称 WBC中国）  
追加型投信 / 海外 / 株式

## 設定来の基準価額の推移



上記のグラフの基準価額は1万口当たり年1.7325%(税抜1.65%)の信託報酬控除後です。

設定日の基準価額は、1万口当たりの当初設定元本です。

分配金再投資基準価額とは、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

基準価額	9,441 円
純資産総額	3.3 億円

基準価額は1万口当たりです。

分配金(税引前)の推移		
第1期	2010/4/15	300 円
設定来合計		300 円

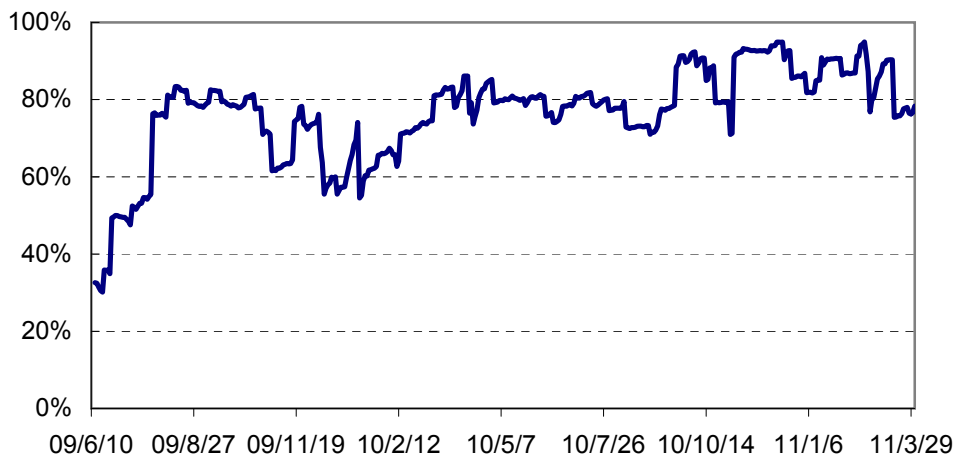
分配金は1万口当たり、税引前です。運用状況等によっては分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

ポートフォリオ構成比率	
株式	78.3%
(内国内株式)	(0.0%)
(内外国株式)	(78.3%)
(内先物)	(0.0%)
公社債	0.0%
(内国内公社債)	(0.0%)
(内外国公社債)	(0.0%)
(内先物)	(0.0%)
短期金融商品その他	21.7%
組入銘柄数	29銘柄

構成比率は当ファンドの純資産総額に対する比率です。四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

また、当ファンドは先物取引を行なうため、短期金融商品その他の比率を表示していません。

## 設定来の実質株式組入比率の推移



(注)実質株式組入比率は、現物株式組入比率と株価指数先物組入比率を合計した比率です。

騰落率	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前	3年前	設定来
分配金再投資基準価額	9.49%	5.08%	▲ 4.53%	▲ 9.40%	-	▲ 2.92%
ハンセン総合指数(香港ドルベース)	3.29%	1.57%	3.44%	8.15%	-	29.03%
香港ドル/円	1.91%	2.01%	▲ 1.11%	▲ 10.85%	-	▲ 14.83%

騰落率は、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の各月の月末との比較です。

ハンセン総合指数(香港ドルベース)の騰落率は、各基準日の前営業日の現地終値を基に算出しております。なお、同指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、1万口当たりの当初設定元本との比較です。ハンセン総合指数(香港ドルベース)の設定来騰落率は、設定日前営業日の現地終値との比較です。為替レートは設定日当日の対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値との比較で算出しております。

株価指数および為替の騰落率は、Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメントが算出しております。

ワールド・ベスト・カンパニー（中国）（愛称 WBC中国）  
 追加型投信 / 海外 / 株式

組入銘柄	銘柄名	業種	比率
1	CHINA CONSTRUCTION BANK HD	金融	6.8%
2	CHINA SHENHUA ENERGY	エネルギー	6.7%
3	INDUSTRIAL AND COMMERCIAL BANK OF CHINA	金融	6.2%
4	CNOOC LTD	エネルギー	4.7%
5	AGILE PROPERTY HOLDINGS LTD	金融	4.7%
6	CHINA OILFIELD SERVICES-H	エネルギー	4.5%
7	CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	資本財・サービス	4.4%
8	WHARF HOLDINGS LTD	金融	4.1%
9	YANZHOU COAL MINING	エネルギー	3.8%
10	PETROCHINA CO LTD-H	エネルギー	3.8%
11	PING AN INSURANCE	金融	3.7%
12	PICC PROPERTY & CASUALTY -H	金融	3.7%
13	CHINA MERCHANTS BANK-H	金融	3.4%
14	CSR CORP LTD-H	資本財・サービス	3.1%
15	HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	金融	2.7%
16	CHINA RAILWAY GROUP LTD-H	資本財・サービス	2.5%
17	SHANGRI-LA ASIA LTD	一般消費財・サービス	2.1%
18	BRILLIANCE CHINA AUTOMOTIVE	一般消費財・サービス	2.0%
19	LENOVO GROUP LTD	情報技術	1.3%
20	GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LTD	一般消費財・サービス	0.9%
21	TECHTRONIC INDUSTRIES CO	一般消費財・サービス	0.7%
22	SJM HOLDINGS LTD	一般消費財・サービス	0.4%
23	BBMG CORPORATION - H	素材	0.4%
24	TINGYI (CAYMAN ISLN) HOLDING CO	生活必需品	0.4%
25	BELLE INTERNATIONAL HOLDINGS	一般消費財・サービス	0.4%
26	ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	素材	0.3%
27	HUTCHISON WHAMPOA LTD	資本財・サービス	0.3%
28	LI & FUNG LTD	一般消費財・サービス	0.3%
29	LONKING HOLDINGS LTD	資本財・サービス	0.2%

業種別比率		
業種名	比率	
1	金融	35.4%
2	エネルギー	23.4%
3	資本財・サービス	10.4%
4	一般消費財・サービス	6.7%
5	情報技術	1.3%
6	素材	0.7%
7	生活必需品	0.4%
8	-	- %
9	-	- %
10	-	- %

比率は、当ファンドの純資産総額に対する組入比率です。四捨五入のため合計が合わない場合があります。

## ファンドマネージャーのコメント

3月の香港・中国株式市場は、好決算期待や全人代を前に政策期待が高まり、月初から堅調な動きとなりました。原油高による景気や企業業績への影響が懸念される場面があったものの、中国の引き締め懸念の後退などを好感し幅広い銘柄が買われ上昇しました。中旬にかけては、中国国内の自動車販売統計や貿易統計の内容を嫌気して軟調な動きとなるなか、11日に発生した東日本大地震やそれに伴う原子力発電所事故による被害拡大で経済への悪影響が波及することに対する不安が広がり、大幅に下落しました。その後は日本の復興需要で輸出増加が期待される鉄鋼株や建材株などが上昇したほか、火力発電の需要増加期待から石炭株などが買われ相場を支えました。下旬にかけては、世界銀行が日本の大地震による東アジア経済への影響は限定的で、2011年の中国経済は9%の伸びを確保するとの見通しを示したことや、米国株や日本株の反発を受け、持ち直す展開となりました。

3月の運用に関しては、上旬に資本財や金融セクターの銘柄を中心に押し目買いを行いました。その後、11日に発生した東日本大地震に伴う原子力発電所事故に対する懸念が高まると判断し、組入比率を90%台前半から70%台に引き下げました。月末にかけては、急落後の反発局面で大幅上昇した銘柄の利益確定売りを行う一方、好業績が期待できる銘柄を買入れ、月末の組入比率を78%程度としました。

当面の香港・中国株式市場の見通しに関しましては、日本の大地震や原子力発電所事故の影響、世界経済の見通し、中東情勢など不透明な要素が多くみられることから、神経質な動きを想定します。また、中国の物価上昇圧力が低減するまでは金融引き締めが継続されるとみられ、株価を抑える要因になると考えます。一方で、全人代で第12次5ヵ年計画が正式に承認されたことで重点政策の実施が予想され、株価を刺激する材料になることが期待されます。外部要因が落ち着くにつれ市場の注目は業績動向に向かい、好業績銘柄を物色する動きが強まると考えます。また、4月中旬以降に発表予定の中国の1-3月期GDPで持続的な高成長が確認されれば、中国経済に対する安心感から投資マインドが回復するとみられます。

運用方針は、マクロ経済動向や個別企業の業績動向などのファンダメンタルズを見極めながら、中国政府の政策スタンスに留意した選別投資を行うこととします。日本の原子力発電所事故の対応や中東情勢などの外部要因が依然不透明なことから、当面は好業績銘柄を中心とした押し目買いを慎重に進めていく方針とし、日本の大震災による影響や原油価格の動向などを注視しながら、個別銘柄の投資比率を調整します。引き続き、第12次5ヵ年計画で重点産業とされる環境、インフラ、サービスなどの分野に注目し、銘柄選別を重視しながら、組入比率引き上げのタイミングを図る方針です。

今後の運用方針等は、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。また、市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果を保証するものではありません。

ワールド・ベスト・カンパニー（中国）（愛称 WBC中国）  
追加型投信 / 海外 / 株式

## ファンド情報

設定日	2009年6月10日
償還日	2019年4月15日
決算日	4月15日(休業日の場合は翌営業日)

## ファンドの特色

1. 中華人民共和国を代表する企業(ベスト・カンパニー)の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資します。
2. 銘柄の選定にあたっては、ハンセン総合指数の構成銘柄の中から、収益力、財務体質、バリュエーション、株式市場の物色動向等を勘案した上で行います。なお、市場規模、流動性、投資規制等により、銘柄の選定を行う株価指数を変更または追加する場合があります。
3. ポートフォリオの構築にあたっては、組入銘柄数を20～30銘柄程度とします。
4. 株式の実質組入比率は、原則として投資信託財産の純資産総額の30%以上100%以下の範囲内で弾力的に変更し、投資環境や市況動向に柔軟に対応した運用を行います。なお、株価指数先物取引を利用する場合は、株式の実質組入比率の引き下げ(売建て)に限定します。  
株式の実質組入比率は、現物株式と株価指数先物取引の組入比率を合計したものです。なお、売建てた株価指数先物取引の組入比率は、現物株式の組入比率から減算されます。
5. 有価証券の組入比率は、投資信託財産総額の50%超とします。
6. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
7. 資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合があります。
8. 毎年4月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として収益配分方針に基づき収益分配を行います。
  - ・ 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
  - ・ 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。ただし、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、分配を行わないことがあります。

## ファンドのリスク(1)

当ファンドは、主に中国の株式を投資対象としますので、組入れた中国の株式の価格の下落や、組入れた中国の株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて受益者に帰属します。

## 株価変動リスク

株式の価格は、株式の発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済情勢等の影響により変動します。投資した株式の価格の上昇は、当ファンドの基準価額の上昇要因となり、投資した株式の価格の下落は、当ファンドの基準価額の下落要因となります。投資した株式の価格の下落の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

## 為替変動リスク

外貨建資産は、為替相場の変動により円換算額が変動します。投資対象通貨に対して円高は、外貨建資産の円換算額の減少により、当ファンドの基準価額の下落要因となり、投資対象通貨に対して円安は、外貨建資産の円換算額の増加により、当ファンドの基準価額の上昇要因となります。投資対象通貨に対する円高の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

ワールド・ベスト・カンパニー（中国）（愛称 WBC中国）  
 追加型投信 / 海外 / 株式

**ファンドのリスク(2)**
**信用リスク**

有価証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化、および有価証券の発行会社の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。債券や短期金融商品へ投資した場合には、元利支払いの不履行もしくは遅延の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

**カントリーリスク**

外国の外貨不足などの経済的要因、外国政府の資産凍結などの政治的理由、外国の社会情勢の混乱等の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

**留意事項**

- ・ ファンドは、株式の実質組入比率を、原則として投資信託財産の純資産総額の30%以上100%以下の範囲内で弾力的に変更し、投資環境や市況動向に柔軟に対応した運用を行いますが、必ずしも株式市況に対応できることを保証するものではありません。ファンドは、ハンセン総合指数の構成銘柄を投資対象としますが、ハンセン総合指数との連動を目指すファンドではありません。
- ・ 銘柄の選定を行う株価指数は、市場規模、流動性、投資規制等により変更または追加する場合があります。また、銘柄の選定を行う株価指数を変更または追加した場合、ファンドの取得・換金申込不可日が変更となることがあります。
- ・ 毎年決算を行い、分配方針に基づいて、収益分配を行う予定ですが、収益分配金の支払いを保証するものではありません。運用実績に応じて分配対象収益は変動するため、収益分配金が減少する可能性や、収益分配を行わない可能性があります。
- ・ 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止することや、すでに受付けた解約請求の受付を取消すことがあります。

**お申込みメモ**

購入単位	[ 分配金受取りコース ] 1万口以上1万口単位 または1万円以上1円単位 [ 分配金再投資コース ] 1万円以上1円単位 販売会社が別に定める購入単位がある場合は、当該購入単位とします。取扱いコース及び購入単位は、販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にてご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社の定める期日までにお支払い下さい。 詳しくは販売会社にてご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位 詳しくは販売会社にてご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までとし、販売会社所定の事務手続きが完了した場合に、当日の受付として取扱います。
換金制限	ありません。
購入・換金 申込不可日	「香港の取引所の休業日に該当する日」は、購入・換金申込の受付を行いません。
購入・換金申込 受付の中止及び取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込の受付を取消すことがあります。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。投資信託は預金等と異なり、預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入された投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

ワールド・ベスト・カンパニー（中国）（愛称 WBC中国）  
 追加型投信 / 海外 / 株式

**ファンドの費用**
**投資者が直接的に負担する費用**

購入時手数料	購入価額×購入口数×3.15%（税抜3.0%）（上限） 詳しくは販売会社にてご確認下さい。
信託財産留保額	1口につき、換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.20%

**投資者が信託財産で間接的に負担する費用**

運用管理費用 （信託報酬）	純資産総額×年1.7325%（税抜1.65%） <table border="1"> <tr> <td>（委託会社）</td> <td>0.90825%（税抜0.865%）</td> </tr> <tr> <td>（販売会社）</td> <td>0.75075%（税抜0.715%）</td> </tr> <tr> <td>（受託会社）</td> <td>0.0735%（税抜0.07%）</td> </tr> </table>	（委託会社）	0.90825%（税抜0.865%）	（販売会社）	0.75075%（税抜0.715%）	（受託会社）	0.0735%（税抜0.07%）
（委託会社）	0.90825%（税抜0.865%）						
（販売会社）	0.75075%（税抜0.715%）						
（受託会社）	0.0735%（税抜0.07%）						
その他費用・手数料	監査費用：純資産総額×年0.0126%（税抜0.012%） 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産でご負担いただきます。 運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額を示すことはできません。						

運用管理費用（信託報酬）、監査費用は毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。その他費用・手数料（監査費用を除きます。）はその都度、投資信託財産から支払われます。

当ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

**委託会社および関係法人の概況**

委託会社	岡三アセットマネジメント株式会社 （投資信託財産の運用指図、投資信託財産の計算（基準価額の計算）、収益分配金、償還金及び解約金の支払い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）および運用報告書の作成・交付等を行います。） 岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者です。 登録番号：関東財務局長（金商）第370号 加入協会：（社）投資信託協会、（社）日本証券投資顧問業協会
受託会社	住友信託銀行株式会社 （投資信託財産の保管・管理・計算、委託会社の指図に基づく投資信託財産の処分等を行います。）

ワールド・ベスト・カンパニー（中国）（愛称 WBC中国）  
 追加型投信 / 海外 / 株式

**販売会社について**

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

以下は、金融商品取引業者です。

商号	登録番号	加入協会
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	日本証券業協会
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	日本証券業協会
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	日本証券業協会
ニュース証券株式会社	関東財務局長(金商)第138号	日本証券業協会
丸福証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	日本証券業協会
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
三京証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	日本証券業協会
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	日本証券業協会
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	日本証券業協会

**ご注意**

- ・本資料は岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。投資信託説明書(交付目論見書)の交付場所につきましては「販売会社について」でご確認ください。
- ・本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料、信託財産留保額等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。
- ・本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。
- ・本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。